

70 NEWS

life with sTone
～ 石の温もりを、暮らしの中に～

皆さんこんにちは！ 以前にインターネットニュースで「終活に関する調査」を行った記事が掲載されておりました。20～60代の男女1000人を対象にアンケートを取られた結果、約半数の方が現在お墓を管理されており、その内の約20%の方が「墓終い」を検討されているとの事でした。ここ最近よく聞かれるようになってまいりました「墓終い」に関連する話題について今月はお届けいたします。

TOPIC 1

墓終い関連工具

最近石材店様より「新規建立よりも墓の解体の方が多い」という声をよく聞くようになりました。

墓石の解体作業は手続きなどの煩わしさもさることながら、解体作業自体がとても大変な作業となります。

古くはノコ(セメント)で固定されていましたが、近年の墓石は地震などによる倒壊を防ぐために、石材専用の強力な接着剤で施工されているため、解体するにも一工夫が必要です。

今回は接着剤で施工されている墓石に対しての有効な作業道具をご紹介します。

① コーキングのこ

糸ノコ状の刃を専用のハンドルに取り付けて、二人がかりで押し引きしながら切断していきます。内部の鉛玉やゴムシートなども切断できるのが特徴です。作業できるスペースがあれば比較的容易に作業ができます。予め目地部などをリムーバーなどで柔らかくしておくこと更に作業性が向上します。



② ボンドカッター

刃先が鋭利な状態になっている切断を目的としたカッターです。目地部が比較的細くても刃先が薄いため目地部に入りやすいです。またクサビを併用することで内部のボンドも容易に切断しやすくなります。

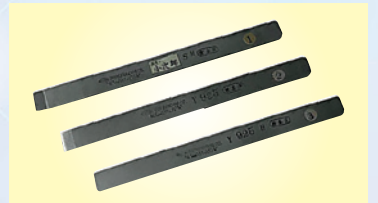
あくまで弾性ボンドの切断のみを目的としておりますので、エポキシ系のボンドなどには対応していません。



③ 燕返し小次郎

特殊鋼と焼き入れにより強度と粘りを持ち合わせた解体工具です。それぞれ形状が違う3種類の商品で目地部分を切りながらクサビと一緒に使用していくことで石材に傷をつけることなく解体作業ができます。

上記の3種類の商品を状況により組合わせて使用することで、解体作業時間が大幅に短縮されます。



④ ワンボディウェッジ

石割に必要なセリ矢ですが、羽根と矢がバラバラなため紛失したり、作業時にサイズが合わなかったりなど困った事はありませんでしょうか。ワンボディウェッジは羽根と矢をゴムでまとめ一体としているため、この問題を解決する優れたものです。作業の効率を上げるためにもお勧めのアイテムです。

※ワンボディウェッジご使用の際にはサイズと同じ下穴にて施工されることをお勧めいたします。サイズが違くと十分な効果が発揮できません。



TOPIC 2



新商品

「クールダイヤモンド」

硬質の磁器タイルや石板・瓦などの現場での穴あけ時に、水を使用するのではなく、専用のジェルと使用することで、穴あけ時の温度を下げ、且つ石粉の飛び散りを防ぎ、綺麗に穿孔ができます。

水を使用しないため現場での作業性も良く、電気ドリルまたはドリルドライバーにて最大35φの穴あけが可能です。



TOPIC 3

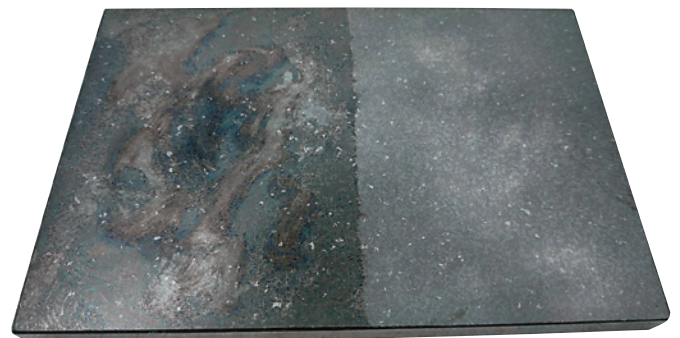
防水剤塗布に関して

前号(vol.37 TOPIC.3)にて防水剤の塗布に関しての注意点を掲載させて頂きました。

記事の中で紹介しました、「ムラの発生」に関しては特に気温が高まってくるこの夏場に多くみられますので注意が必要です。

ご存知の通り、防水剤は石材自体に含浸させることで効果が発揮されるため、十二分な量を塗布することが必要ですが、塗布以上に拭き上げる作業も必要不可欠となります。この拭き上げが不十分ですと溶剤がムラとなり残ってしまいます。

特に黒系の石で、外気温が高い外部での塗布の場合、塗布した防水剤が直ぐに乾燥して拭き取りが出来なくなる場合が散見されます。中国で塗布される場合は、この時期直射日光でかなり石自体の温度が上昇しているため、塗布後放置するとすぐに固まってしまいムラの原因となりますので、特に注意が必要です。



拭き残し

しっかり拭き取り

TOPIC 4

中国康美地区の墓石工場への環境保護局の検査について



前回ご紹介した中国康美地区の石材工場への環境保護局の検査についての続報です。大手の数社については指導に基づき改善を行い、再稼働していますが、中小の工場は未だに対応が出来ておらず再生産の目途がたっていません。そのため、宗武地区の工場に注文が流れており、宗武地区の工場は人手不足もあり忙しくされている工場もでてます。各工場共に研磨労働者が不足しており、労働者対策が今後の問題です。

藤栄株式会社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

